

# 男女共同参画推進講演会 「九州北部豪雨災害から復興に向けて～今、私たちにできること～」

1月30日、市民センター3階小ホールで、上記講演会（にじ農業協同組合、うきは市主催）が開催されました。昨年7月の豪雨による被災地の復旧・復興には、まだまだ人手・資金などさまざまなものが必要とされるなか、「隣町で暮らす私たちが、今、できること」を考える貴重な機会となりました。



第1部／講演：福岡県男女共同参画センター「あすばる」元館長・中嶋玲子さん（杷木在住）…中嶋さん自身も被災されるなか、非常時に避難所の運営等で女性が果たす役割の大きさと、平時から社会に参画する意義を痛感されました。その上で、地域づくりにはいろいろな役があり、頼られたときは「私でよかったら頑張ります」と応え、そして、周りも支えて欲しいと訴えました。



第2部／パネルディスカッション「朝倉市杷木地域・東峰村で活躍する女性たち」：（舞台左から）進行・高倉房子さん（住みよいあさくらをめざす風おこしの会、朝倉市出身）、パネリスト・中嶋玲子さん、和田亜矢子さん（小石原焼 鶴見窯）、川村倫子さん（宝珠山きのこ生産組合）…和田さん、川村さんは、災害で家業に被害を受けながらも、地域を愛し、ここでまた頑張っていく思いを語りました。

## “おひなさま”、“JR ウォーク”、“蔵開き”、“マルシェ” が連携して、相乗効果！

「おひなさまめぐり」初日の2月11日、JRウォーキング「うきはを満喫！おひなさまめぐり&酒蔵開き」（筑後吉井駅スタート、うきは駅ゴール）が、市内で同時開催されたイベントを結び、盛り上げました。



▲ おひなさまめぐり「開会式」での神事



▲ JRウォーキング（吉井町の観光会館「土蔵」）



▲ いそのさわ「蔵開き」（新酒の試飲が大好評）



▲ みゆきマルシェ（かわせみホール前駐車場）



### 東京アンテナショップでトップセールス

1月23日、東京新橋の「福岡久留米館」(昨年7月にオープンした久留米圏域4市2町のアンテナショップ)で、首都圏在住のうきは市出身者や、うきはにゆかりのある方々約30名が参加し、首都圏のつながりを作ることを目的に、移住・定住に関するトップセールスを行いました。

また、いちごや冷蔵柿の試食・販売等を行う「うきはフルーツフェア」も開催しました。

写真=うきはをPRする高木市長



### 空手道選手権で、全国大会に出場

猛練習を重ね、全勝優勝で予選を勝ち抜き、全日本空手道選手権2018首都圏大会(2月、東京)に出場する石井武志さん(前列右・浮羽究真館高校3年)と田中優瀬さん(前列左・千年小学校3年)が2月2日、高木市長に出場を報告しました。

後列左: 所属の空手道場・誠武塾 佐々木師範



### 寒風のなか、「28 回合所ダム駅伝大会」

2月4日、合所ダムを一周する大会(5区間、約5km)に10チームが参加し、力走しました。写真=かわせみ広場からのスタート、(以下、順位)

1位=浮羽中陸上部 B、2位=浮羽消防署 A、3位=浮羽消防署 B、4位=チームうきは A(うきはは警察署)、5位=浮羽中陸上部 A、6位=OB会(うきはは警察署)、7位=チームうきは B(うきはは警察署)、8位=うきはブランド推進隊 A、9位=うきはブランド推進隊 B、10位=チーム出利葉



### 一流シェフの料理で発見「うきはテロワールの魅力」

市では、良質な食材を生み出す抜群の農業環境を「うきはテロワール」と謳いPRしています。

今回、料理雑誌と連携し、有名フランス料理店(福岡市)の福山剛シェフによる地元食材(柿、流川蓮根、豚肉、小塩ほたる米、茶など)を使った料理を読者が味わうPRイベントが、2月3日、町並み交流館商家「白花粽」で開催されました。

## 平成30年度臨時職員(事務補助)の登録者を募集します

■職務内容等 一般事務の補助、パソコン操作ができる方

■勤務時間 平日の8時30分~17時15分

■賃金 月額6,400円

■雇用期間 6か月以内(延長の場合もあり)

■募集期間 随時受付

■登録方法 市販の履歴書に写真貼付の上、総務課人事係(市役所2階)へ必ず本人が持参し、「うきは市臨時職員登録申込書」に記載の上、申込みをしてください。

※申込みをされた方は、今年4月1日~来年3月31日までの1年間、臨時職員として登録され、この中から必要に応じて任用されます。申込書の様式は、市ホームページに掲載しています。

●受付・問合せ 総務課人事秘書係 Tel75-4980

